

# 第六次鹿児島市総合計画に係る 市民意識アンケート調査報告書

令和7年度調査

鹿児島市

# 目 次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査の趣旨 .....	1
2. 調査の実施状況 .....	1
3. 集計上の注意点 .....	1
4. 回答者の属性 .....	2
II. 調査結果.....	5
1. 信頼とやさしさのある 共創のまち 【信頼・共創 政策】 .....	5
2. 自然と都市が調和した うるおいのあるまち 【自然・環境 政策】 .....	8
3. 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち 【産業・交流 政策】 .....	11
4. 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち 【健康・安心 政策】 ..	14
5. 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち 【子ども・文教 政策】 ..	17
6. 質の高い暮らしを支える 快適なまち 【都市・交通 政策】 .....	20
7. 鹿児島市が人口減少時代を乗り越え、将来にわたって活力を維持していくた めに、今後力を入れてほしい取組 .....	22
<参考>属性別集計結果 .....	23
(1) 年代別 .....	23
(2) 居住地別 .....	24

# I. 調査の概要

## 1. 調査の趣旨

本調査は、第六次鹿児島市総合計画後期基本計画（令和9年度～13年度）の策定にあたり、前期基本計画（令和4年度～令和8年度）において設定した目標指標の現況を把握するため、さまざまな施策をはじめ、本市のまちづくりに関して、市民の皆様がどのように感じておられるかなどについて調査を実施したものです。

## 2. 調査の実施状況

- (1) 調査地域：鹿児島市全域
- (2) 調査対象者：鹿児島市在住の16歳以上の男女5,000人
- (3) 抽出方法：鹿児島市住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査期間：令和7年5月19日（月）～令和7年6月15日（日）
- (5) 調査方法：郵送による調査票の配付  
郵送及びインターネットによる回収（無記名）
- (6) 回収結果：有効回答数 2,147件（有効回答率 42.9%）

調査対象者の年代別・性別人数（単位：人）

年代	男性	女性	合計
16～19歳	118	115	233
20歳代	260	284	544
30歳代	285	316	601
40歳代	373	413	786
50歳代	365	411	776
60歳代	351	398	749
70歳代	347	408	755
80歳以上	198	358	556
合計	2,297	2,703	5,000

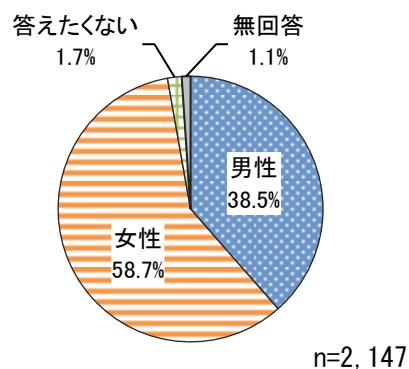
## 3. 集計上の注意点

集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

## 4. 回答者の属性

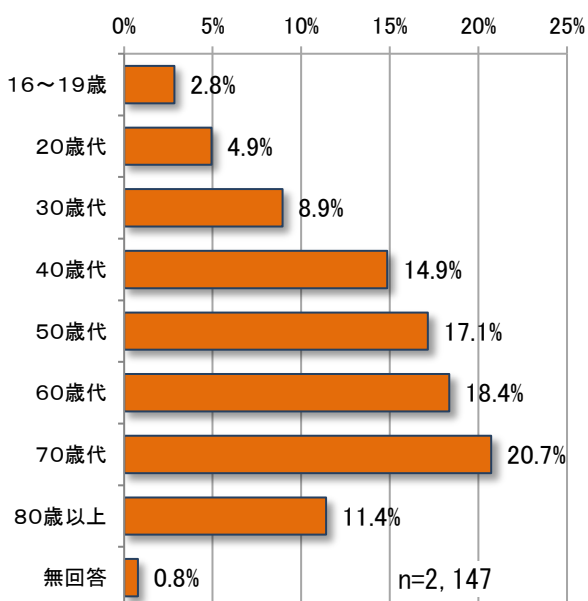
### (1) 性別

区 分		件 数	構成比(%)
1	男性	827	38.5
2	女性	1,260	58.7
3	答えたくない	37	1.7
	無回答	23	1.1
	合 計	2,147	100.0



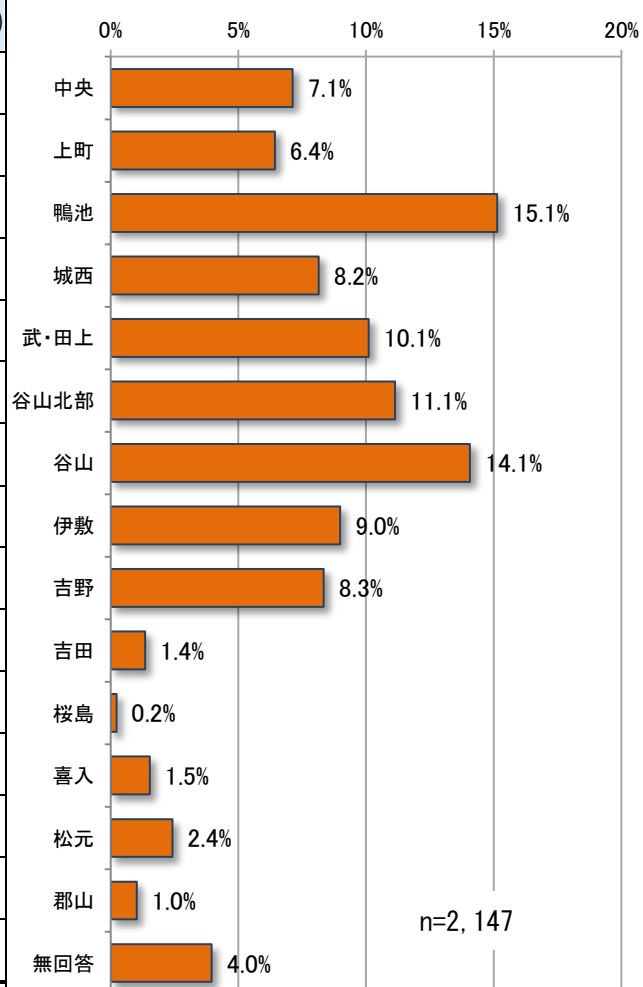
### (2) 年代

区 分		件 数	構成比(%)
1	16～19歳	61	2.8
2	20歳代	106	4.9
3	30歳代	192	8.9
4	40歳代	319	14.9
5	50歳代	368	17.1
6	60歳代	394	18.4
7	70歳代	445	20.7
8	80歳以上	245	11.4
	無回答	17	0.8
	合 計	2,147	100.0



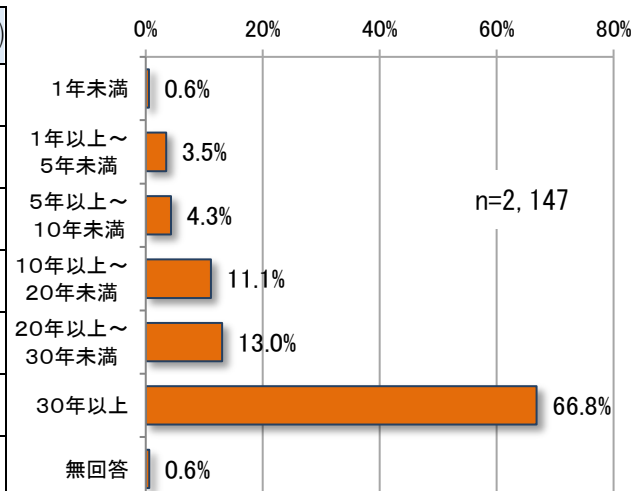
### (3) 居住地

区 分		件 数	構成比(%)
1	中央地区	153	7.1
2	上町地区	138	6.4
3	鴨池地区	325	15.1
4	城西地区	175	8.2
5	武・田上地区	217	10.1
6	谷山北部地区	239	11.1
7	谷山地区	302	14.1
8	伊敷地域	193	9.0
9	吉野地域	179	8.3
10	吉田地域	29	1.4
11	桜島地域	5	0.2
12	喜入地域	33	1.5
13	松元地域	52	2.4
14	郡山地域	22	1.0
	無回答	85	4.0
	合 計	2,147	100.0



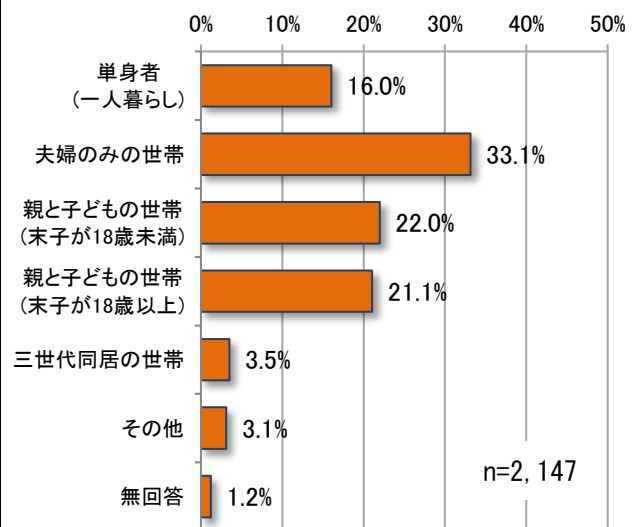
### (4) 居住年数

区 分		件 数	構成比(%)
1	1 年未満	12	0.6
2	1 年以上～5 年未満	75	3.5
3	5 年以上～10 年未満	93	4.3
4	10 年以上～20 年未満	239	11.1
5	20 年以上～30 年未満	280	13.0
6	30 年以上	1,435	66.8
	無回答	13	0.6
	合 計	2,147	100.0



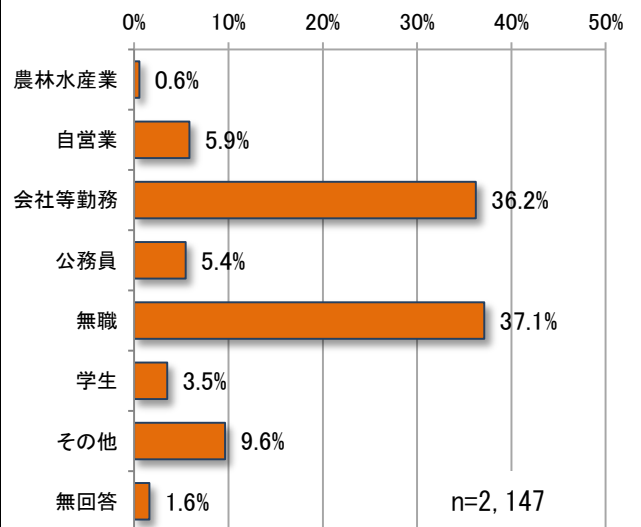
## (5) 家族構成

区 分		件 数	構成比(%)
1	単身者 (一人暮らし)	344	16.0
2	夫婦のみの世帯	711	33.1
3	親と子どもの世帯 (末子が18歳未満)	472	22.0
4	親と子どもの世帯 (末子が18歳以上)	452	21.1
5	三世帯同居の世帯	75	3.5
6	その他	67	3.1
	無回答	26	1.2
	合 計	2,147	100.0



## (6) 職業

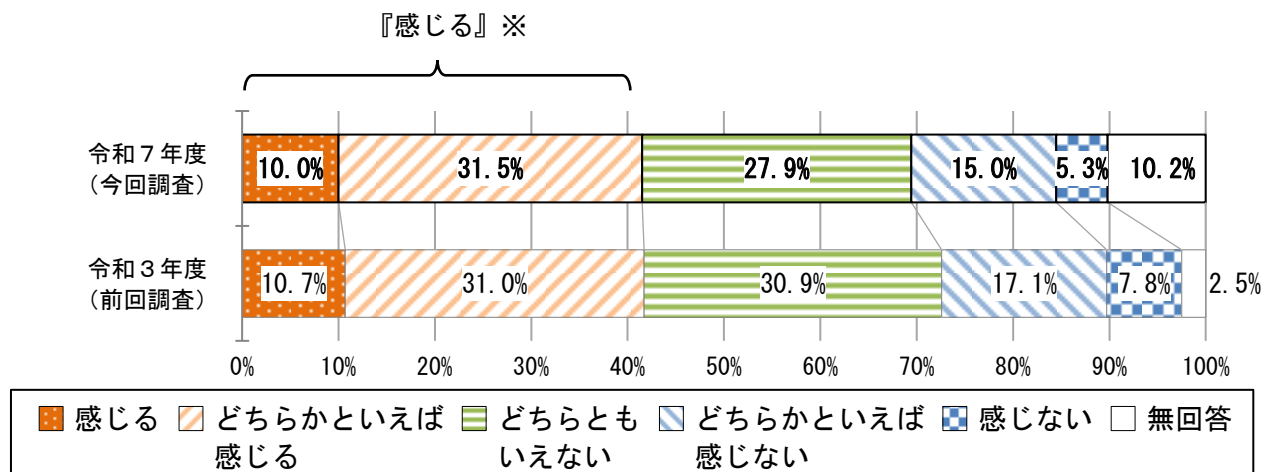
区 分		件 数	構成比(%)
1	農林水産業	12	0.6
2	自営業	126	5.9
3	会社等勤務	778	36.2
4	公務員	117	5.4
5	無職	797	37.1
6	学生	75	3.5
7	その他	207	9.6
	無回答	35	1.6
	合 計	2,147	100.0



## Ⅱ. 調査結果

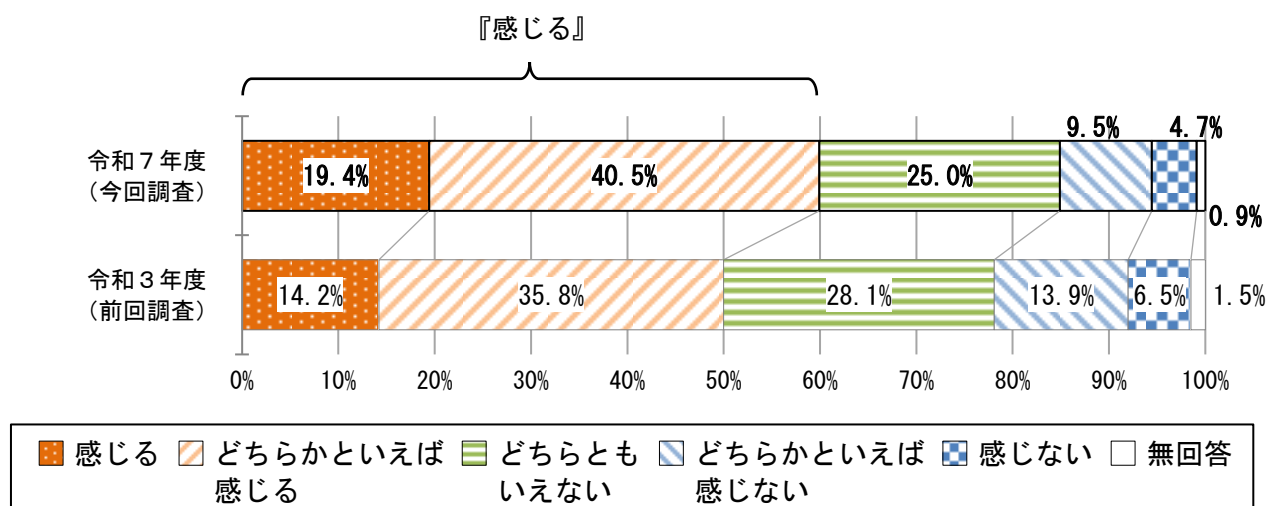
### 1. 信頼とやさしさのある 共創のまち 【信頼・共創 政策】

(1) 「市民・地域・団体等によるまちづくりが行われている」と感じる市民の割合・・・41.5%

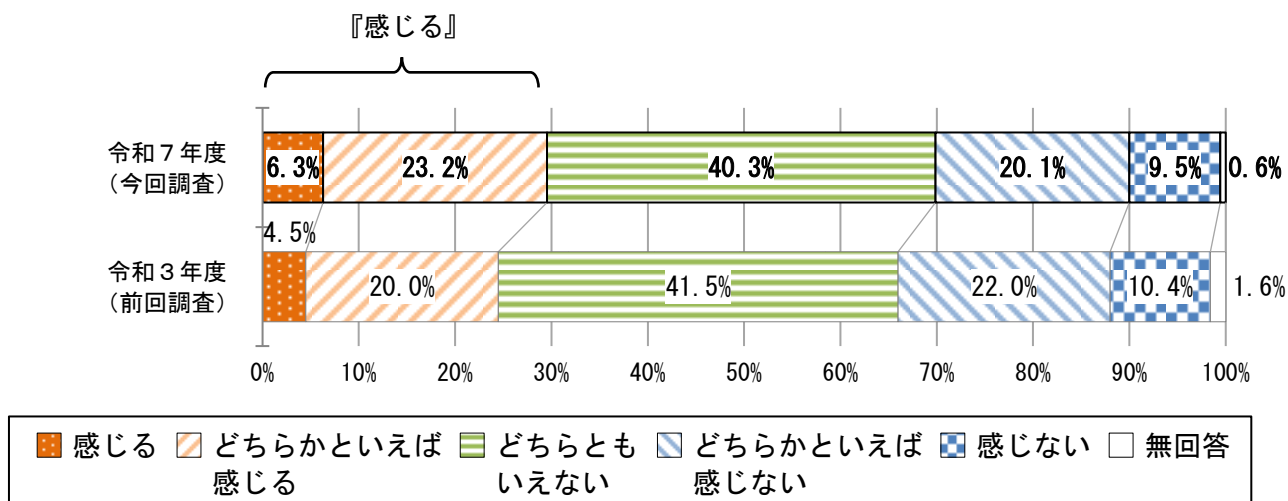


※ 各設問に対し、「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した市民の割合。(以下同じ)

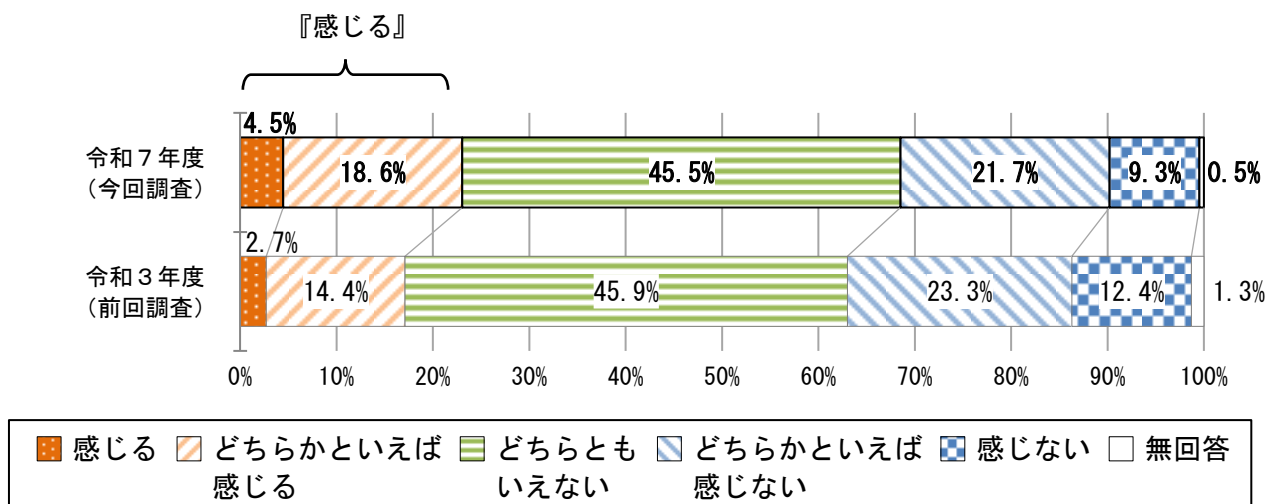
(2) 「市民サービスが効率的に提供されている」と感じる市民の割合・・・59.9%



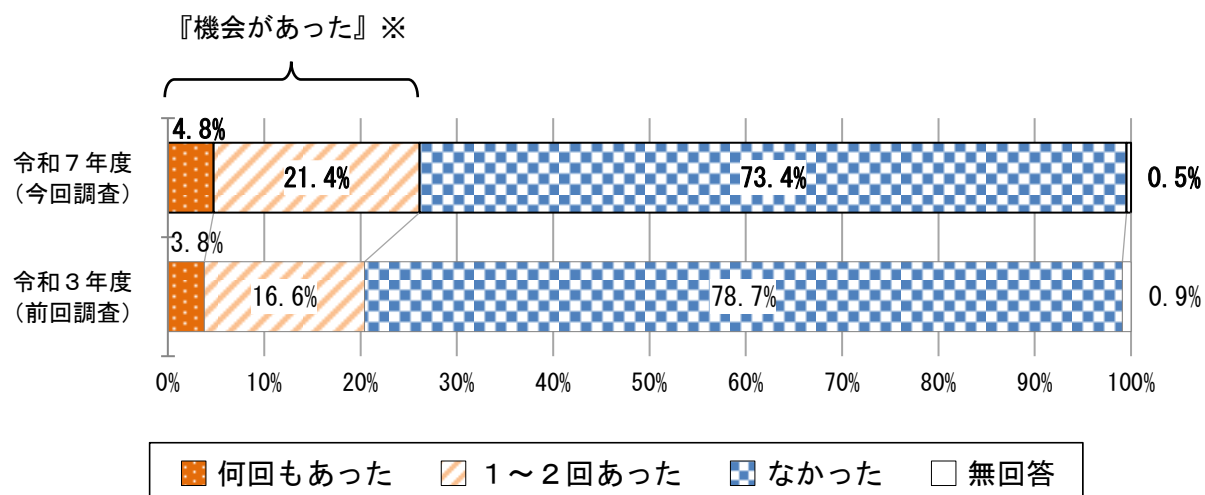
(3) 「他都市や事業者・団体等との連携・交流が進んでいる」と感じる市民の割合・・・29.5%



(4) 「一人ひとりの人権や多様性が尊重され、誰もが個性と能力を発揮できるまちづくりが進んでいる」と感じる市民の割合・・・・・・・・23.1%

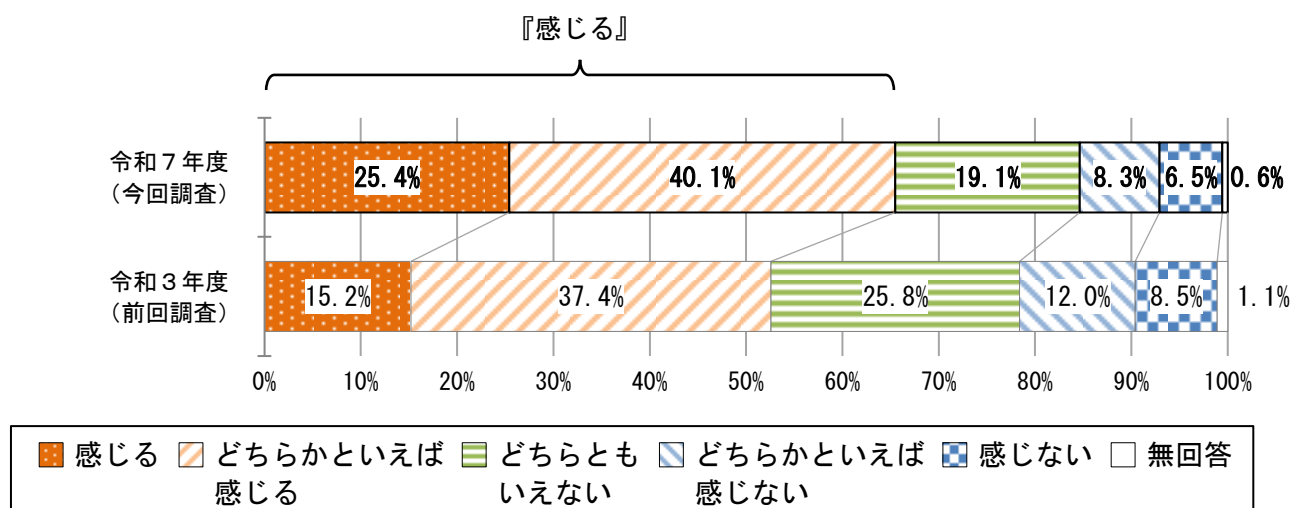


## (5) 人権について学ぶ機会のあった市民の割合・・・・・・・・・・26.1%



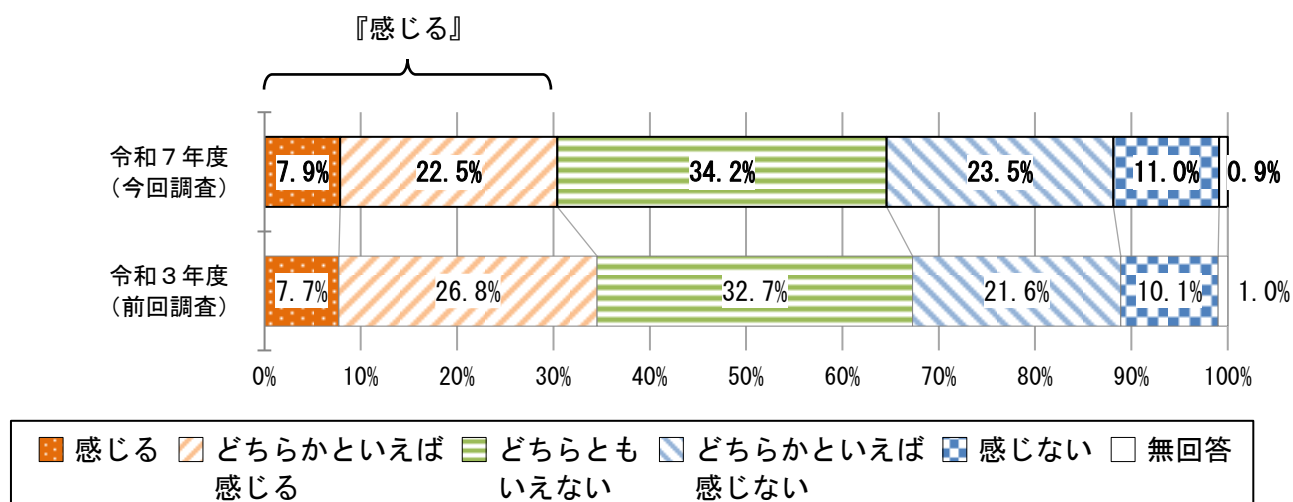
※ 「何回もあった」または「1～2回あった」と回答した市民の割合。

## (6) 「ICT の活用により、生活が便利になった」と感じる市民の割合・・・・・・・・65.5%

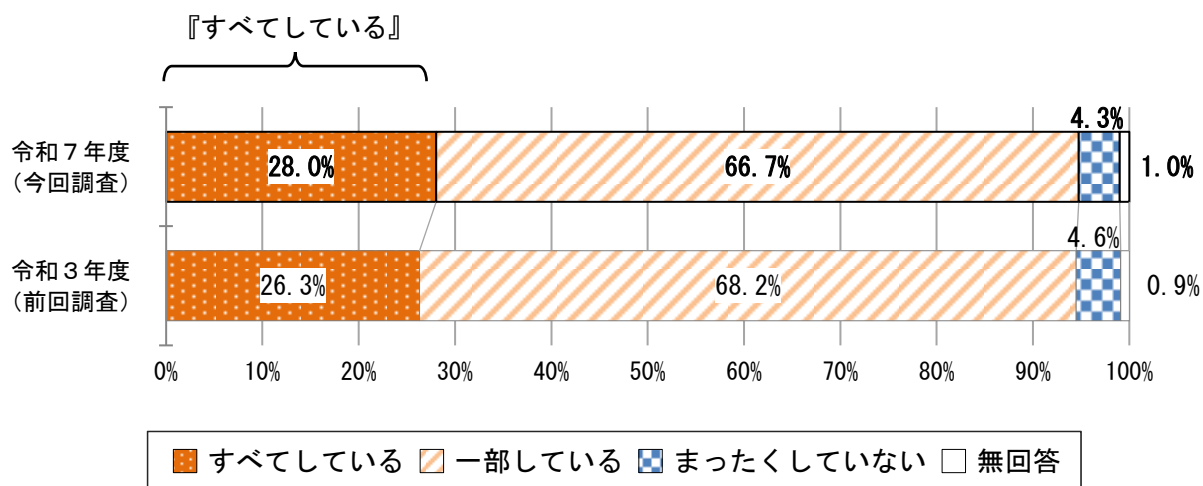


## 2. 自然と都市が調和した うるおいのあるまち【自然・環境 政策】

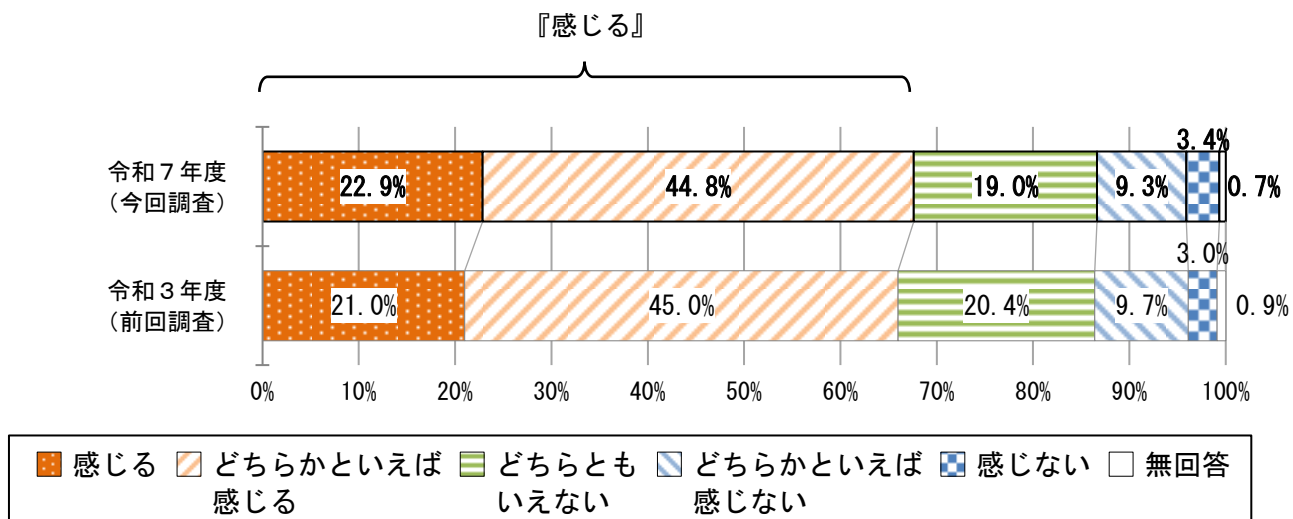
### (1) 「太陽光発電の普及が進んでいる」と感じる市民の割合・・・30.4%



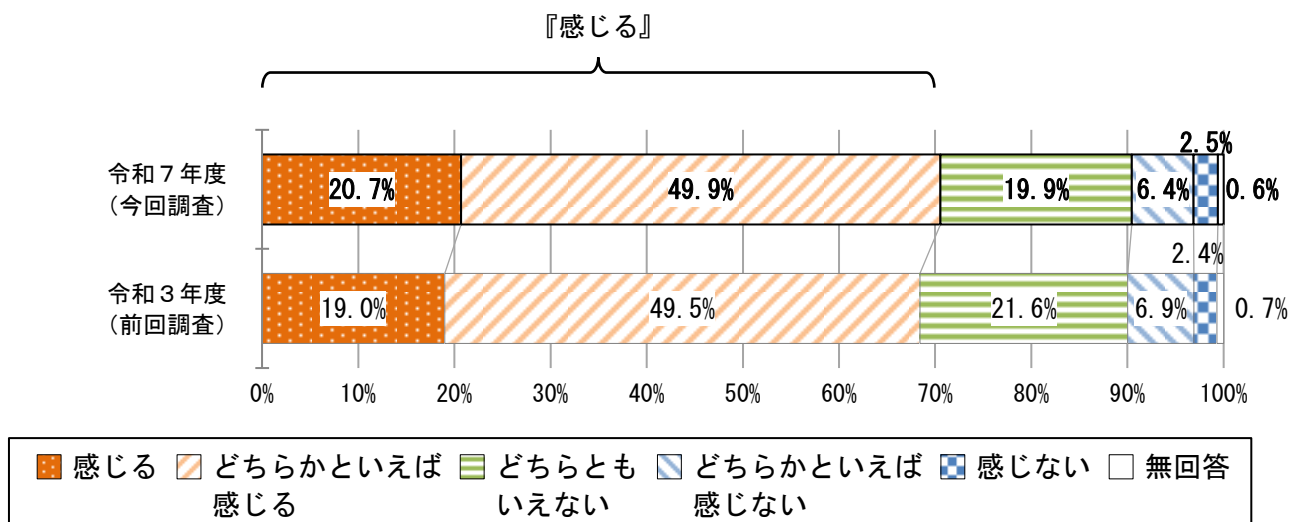
### (2) 3R をすべて実践している市民の割合・・・・・・・・・・28.0%



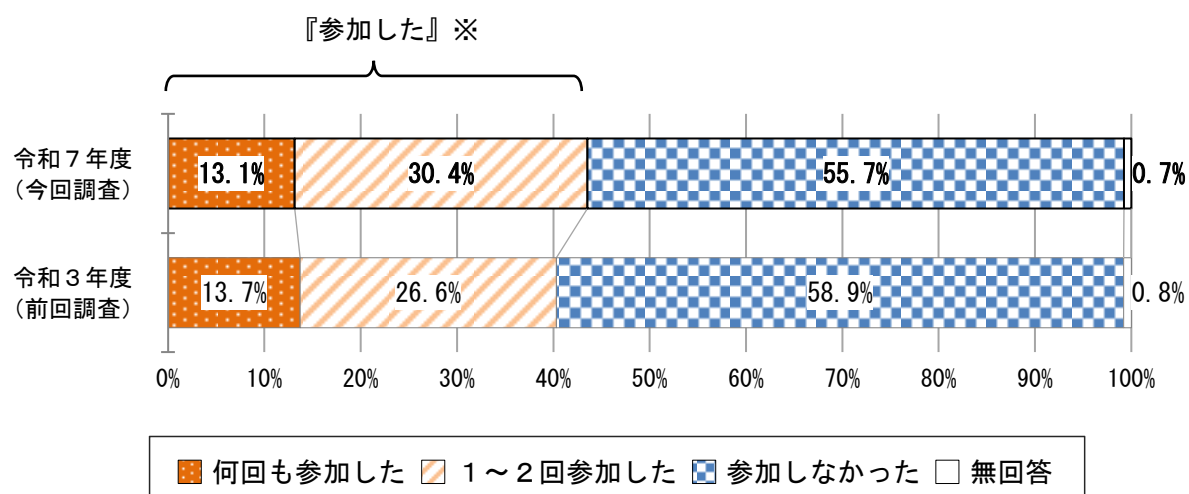
(3)「緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・67.6%



(4)「きれいで快適なまち」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・70.6%



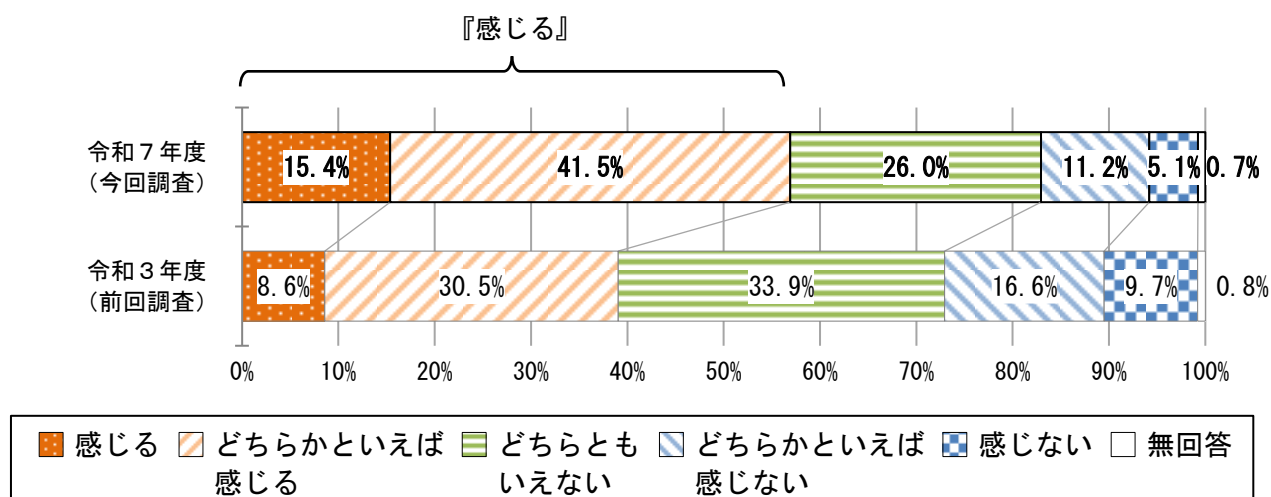
(5) 過去1年間にまち美化活動に参加したことがある市民の割合・・・43.5%



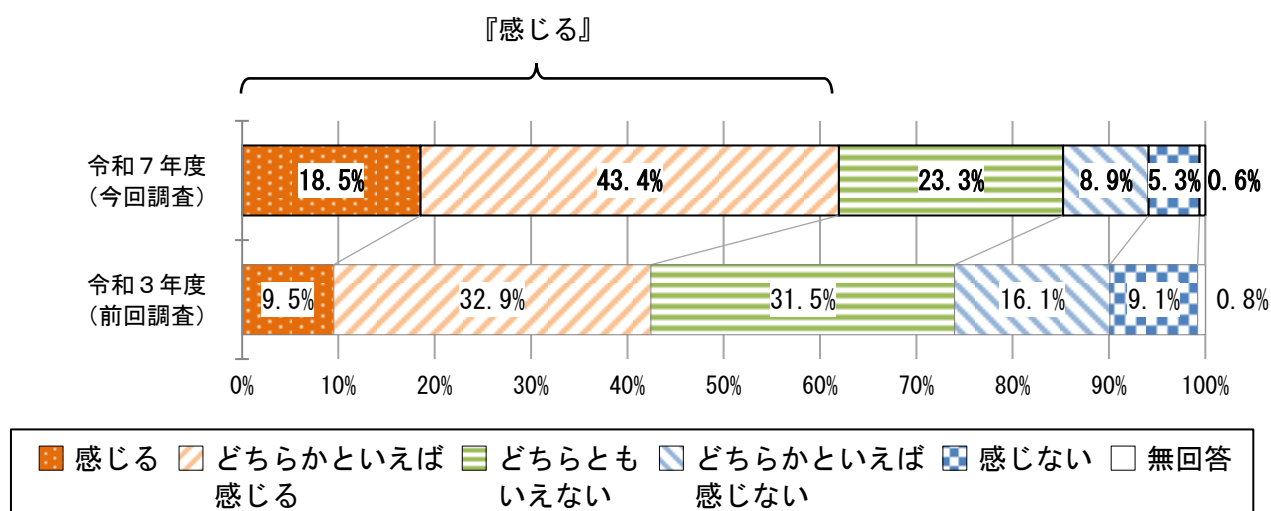
※ 「何回も参加した」または「1～2回参加した」と回答した市民の割合。

### 3. 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち 【産業・交流 政策】

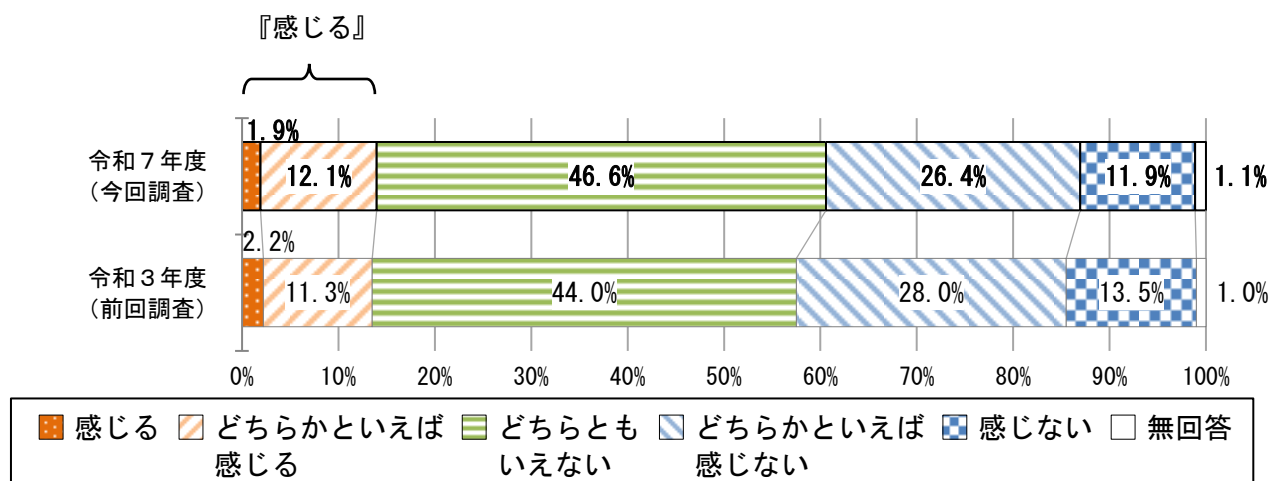
(1) 「観光がまちに活力を与えている」と感じる市民の割合・・・56.9%



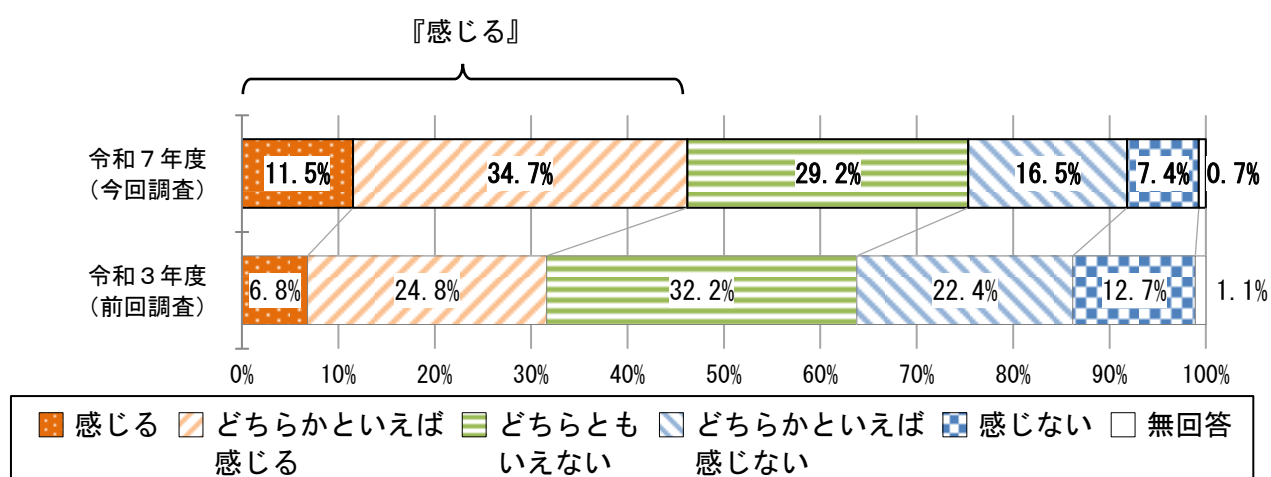
(2) 「スポーツがまちに活力を与えている」と感じる市民の割合・・・61.9%



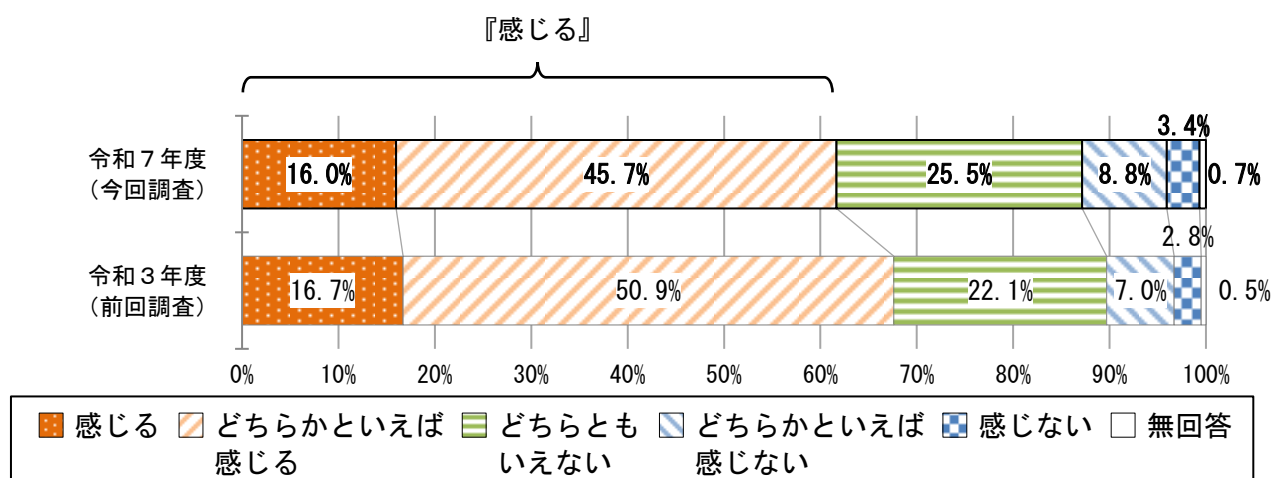
(3)「産業振興が図られ雇用機会に恵まれるなど、地域産業が活性化している」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・14.0%



(4)「中心市街地がにぎわっている」と感じる市民の割合・・・・・・・・46.2%

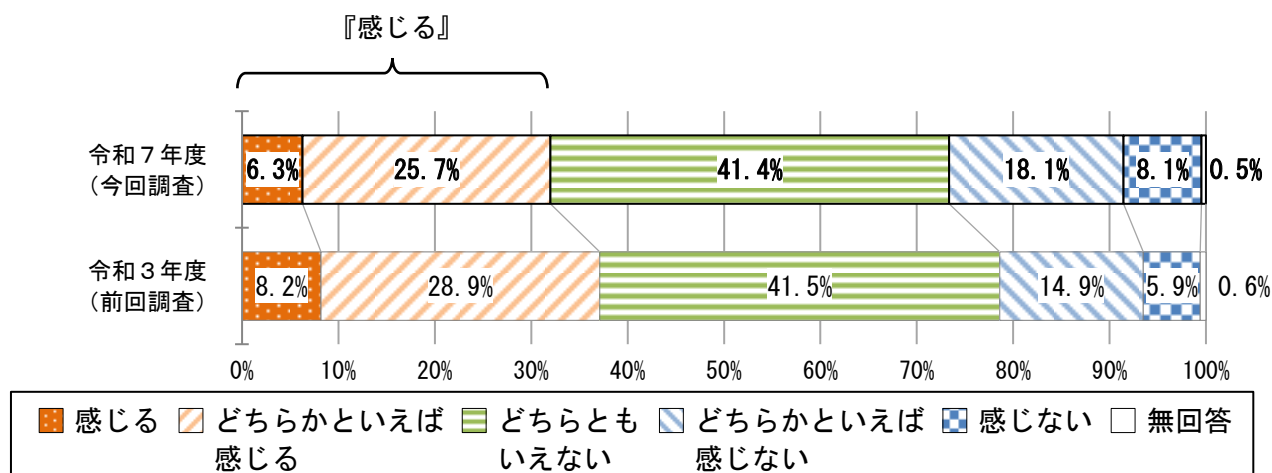


(5)「農林水産業の振興が図られている」と感じる市民の割合・・・61.7%

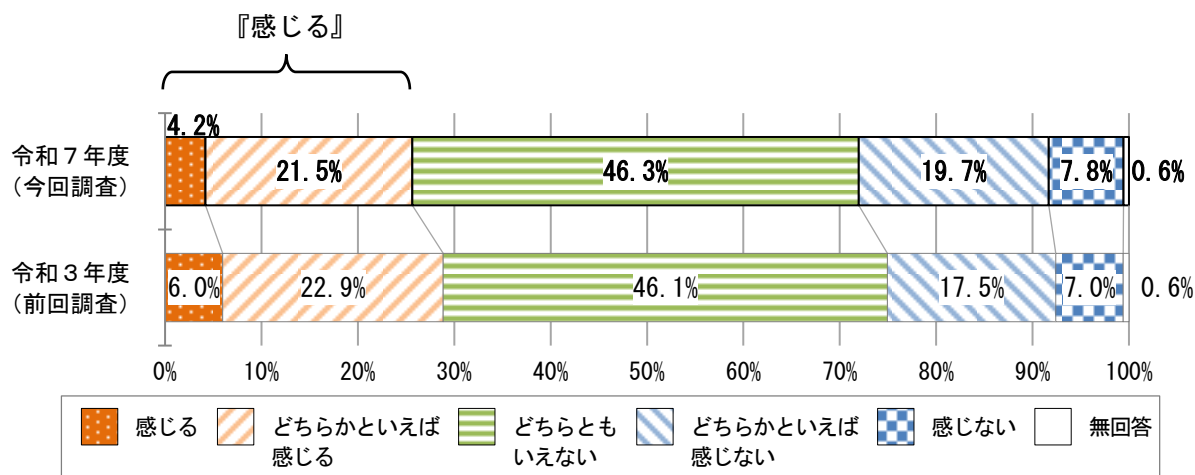


## 4. 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち【健康・安心 政策】

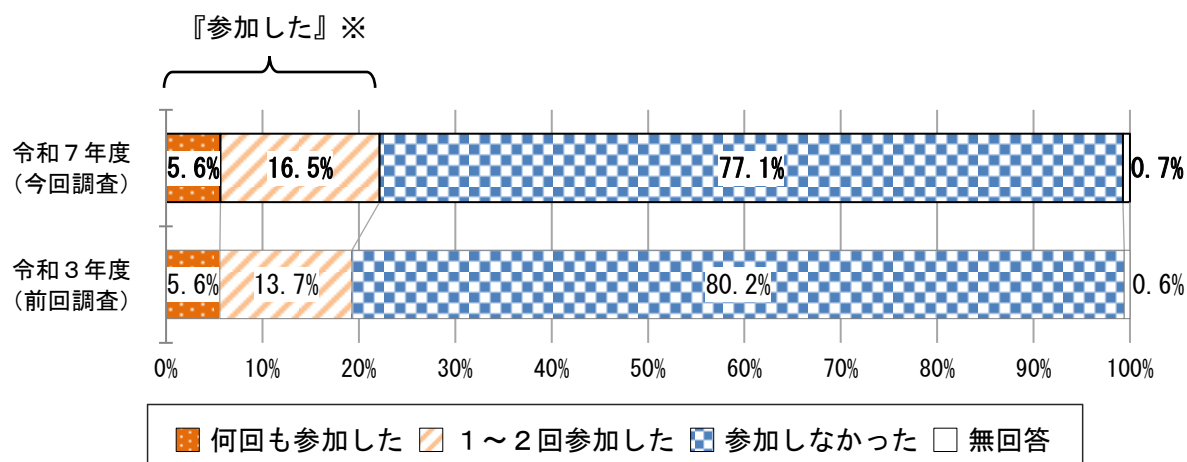
(1) 「高齢者が住み慣れた地域で、地域の支援やサービスを利用しながら、安心して暮らしている」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・32.0%



(2) 「福祉が充実し、お互いに支え合う暮らしやすいまちである」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・25.7%

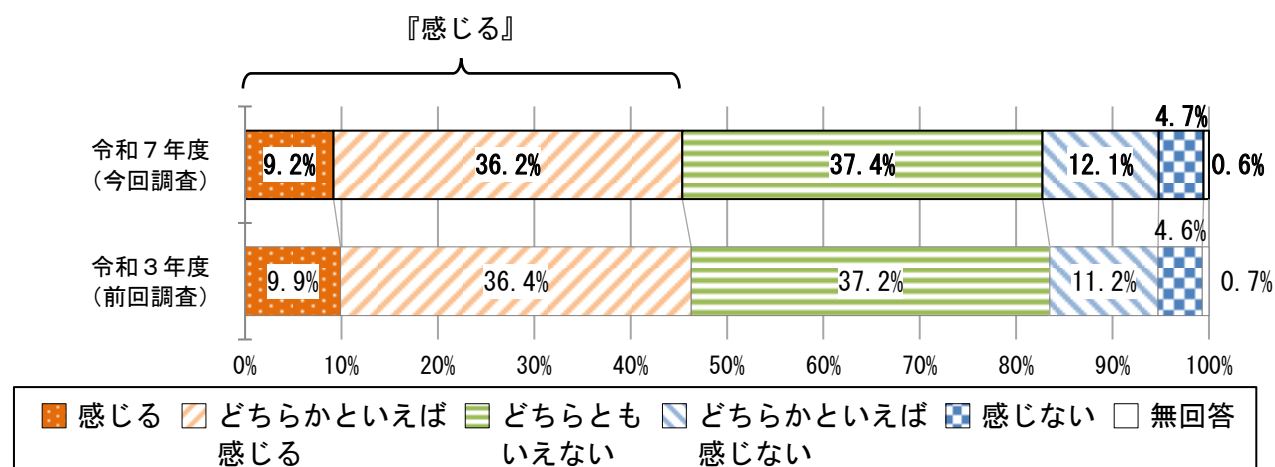


(3) 過去1年間に福祉活動やボランティア活動に参加したことがある市民の割合・・・・・・・・・・22.2%

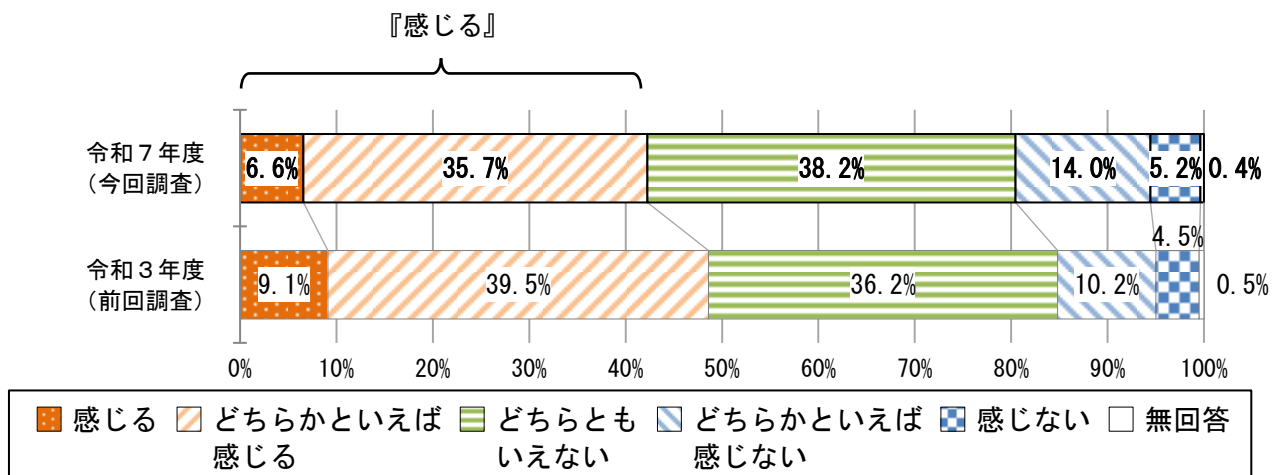


※ 「何回も参加した」または「1～2回参加した」と回答した市民の割合。

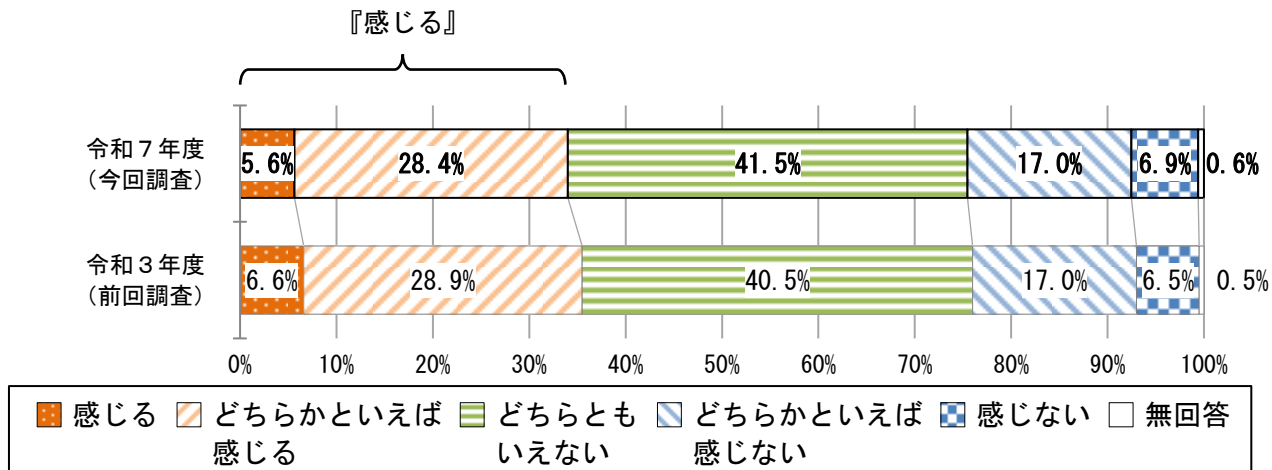
(4) 「健康づくりへの支援や医療体制が充実している」と感じる市民の割合・・45.4%



(5)「事故やけがの予防、交通安全や防犯等の対策により、安心安全で暮らしやすい」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・42.2%

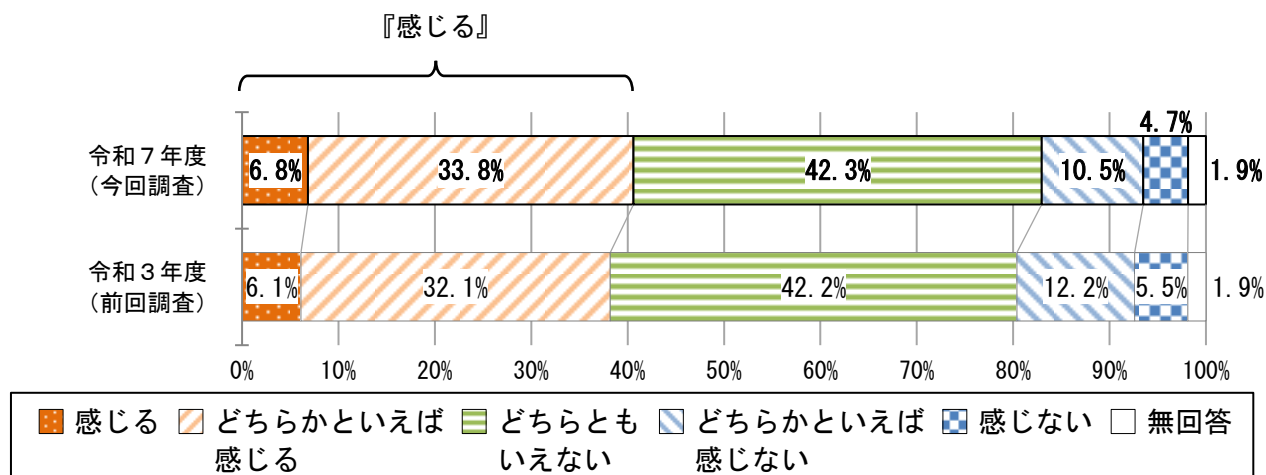


(6)「災害に強いまちである」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・34.0%

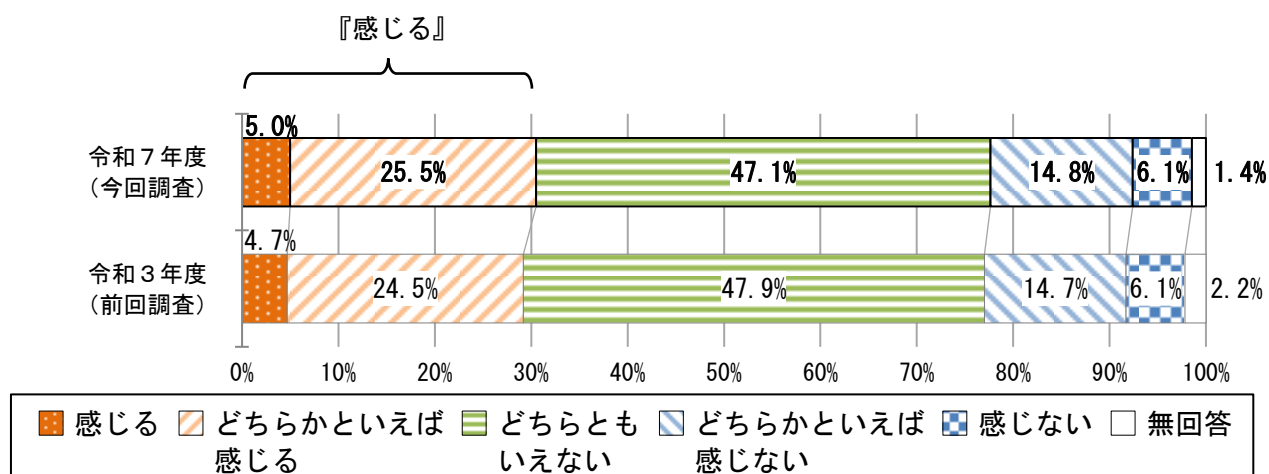


## 5. 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち【子ども・文教 政策】

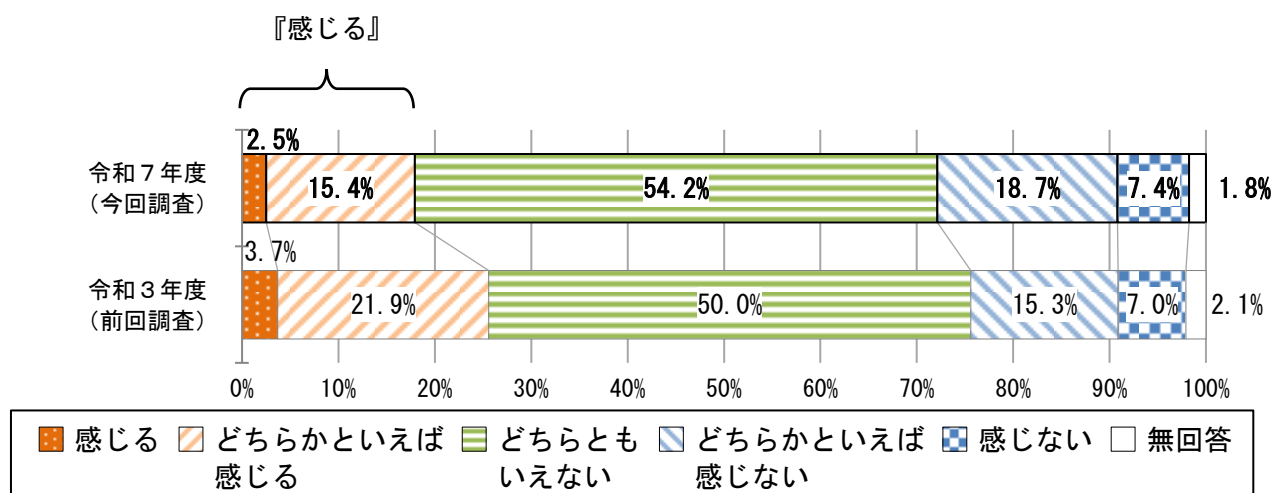
(1) 「安心して子どもを生み育てられる環境が整っている」と感じる市民の割合・・・40.6%



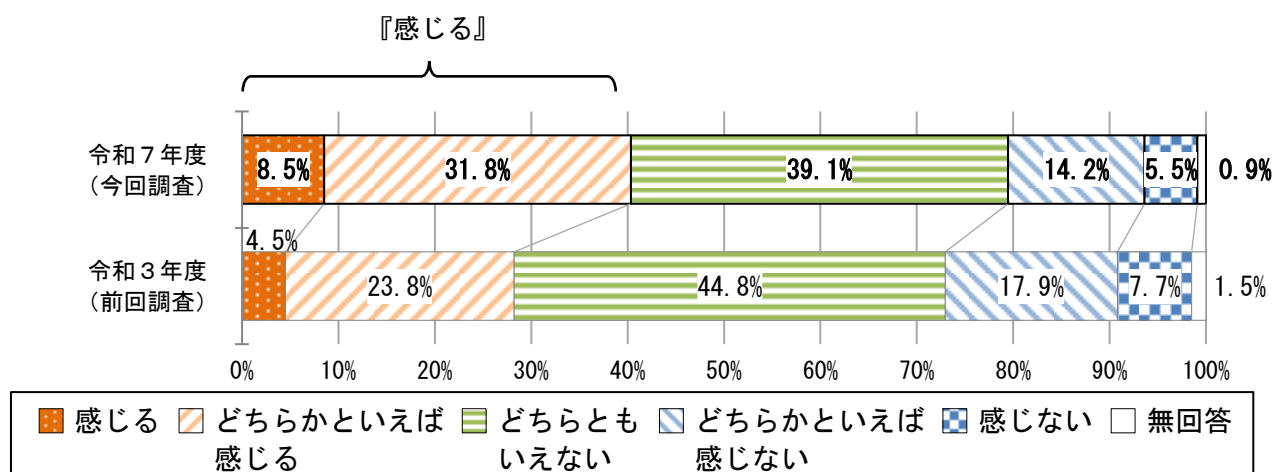
(2) 「子どもたちが健やかに成長し、将来にわたって夢や希望を持てる」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・30.5%



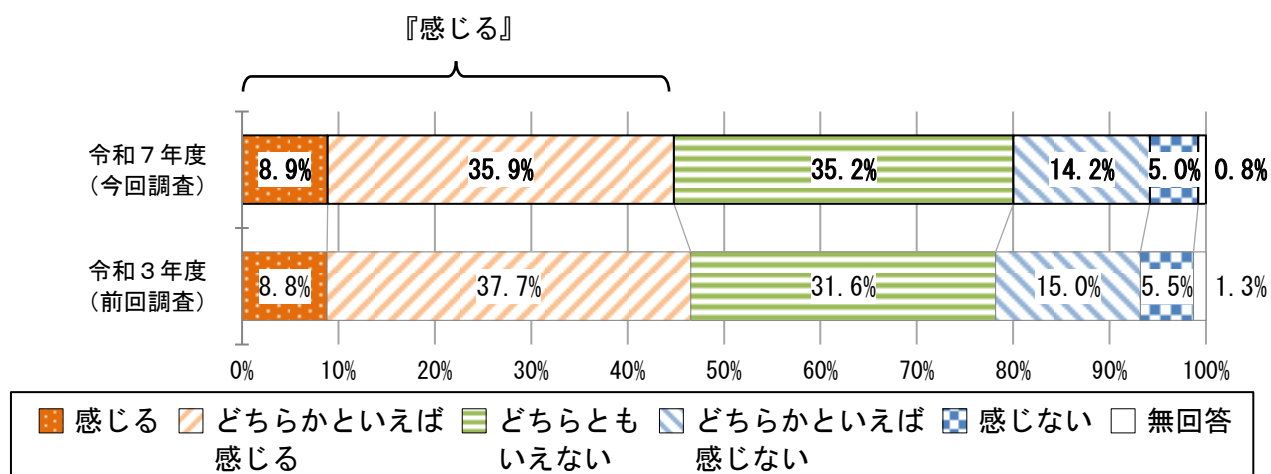
(3)「夢と志を持ち可能性に挑戦する児童生徒を育む教育がなされている」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・17.9%



(4)「生涯を通じて興味・関心のあることを学ぶ環境が整っている」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・40.3%

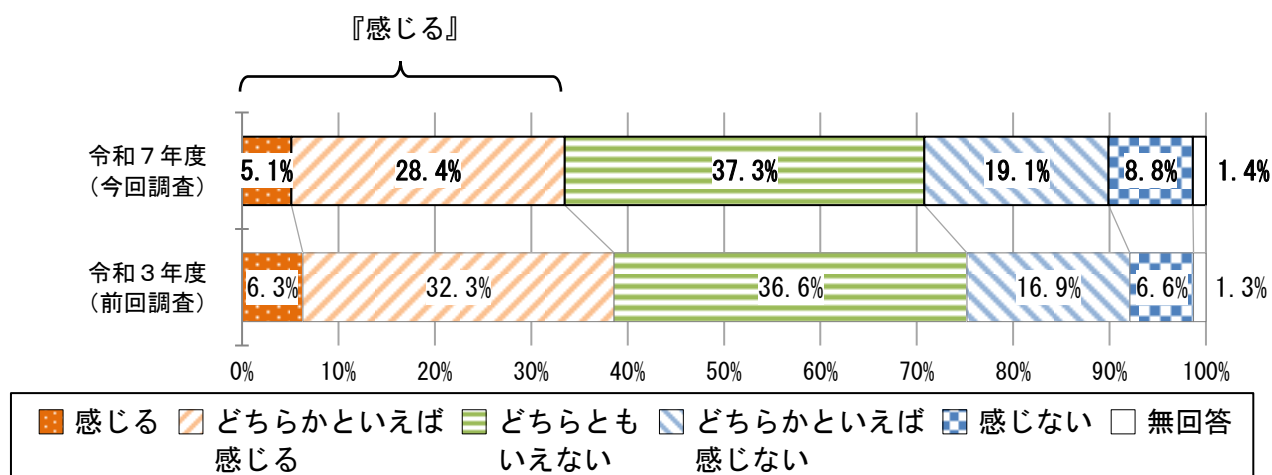


(5)「文化芸術などに親しみ、身近に体験できる環境が整っている」と感じる市民の割合・・・・・・・・・・44.8%

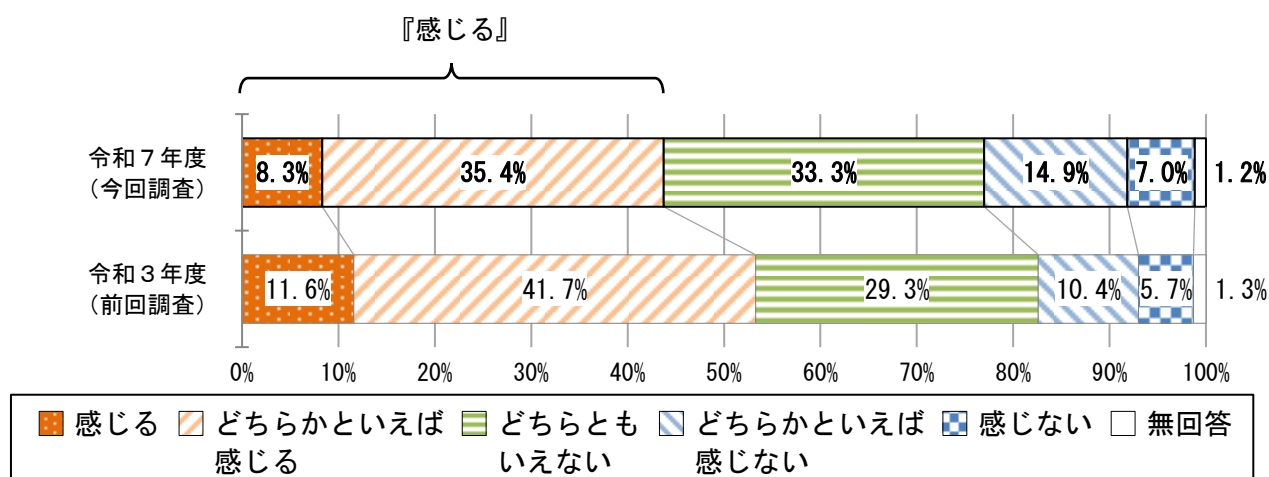


## 6. 質の高い暮らしを支える 快適なまち 【都市・交通 政策】

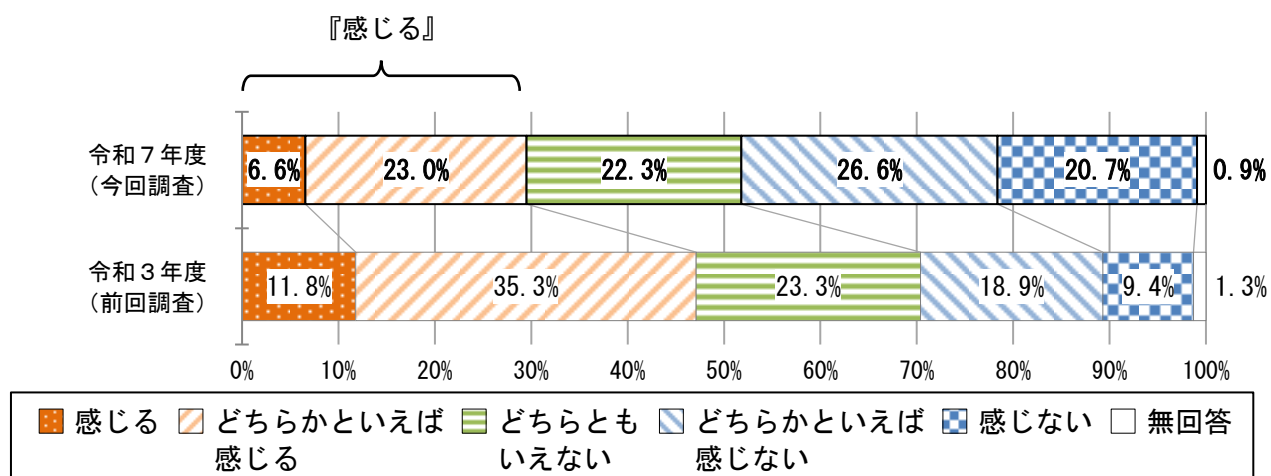
### (1) 「魅力ある都市空間が形成されている」と感じる市民の割合・・・33.5%



### (2) 生活道路や上下水道などの都市基盤施設の整備により、「誰もが暮らしやすい生活の基盤づくりが進んでいる」と感じる市民の割合・・・43.7%

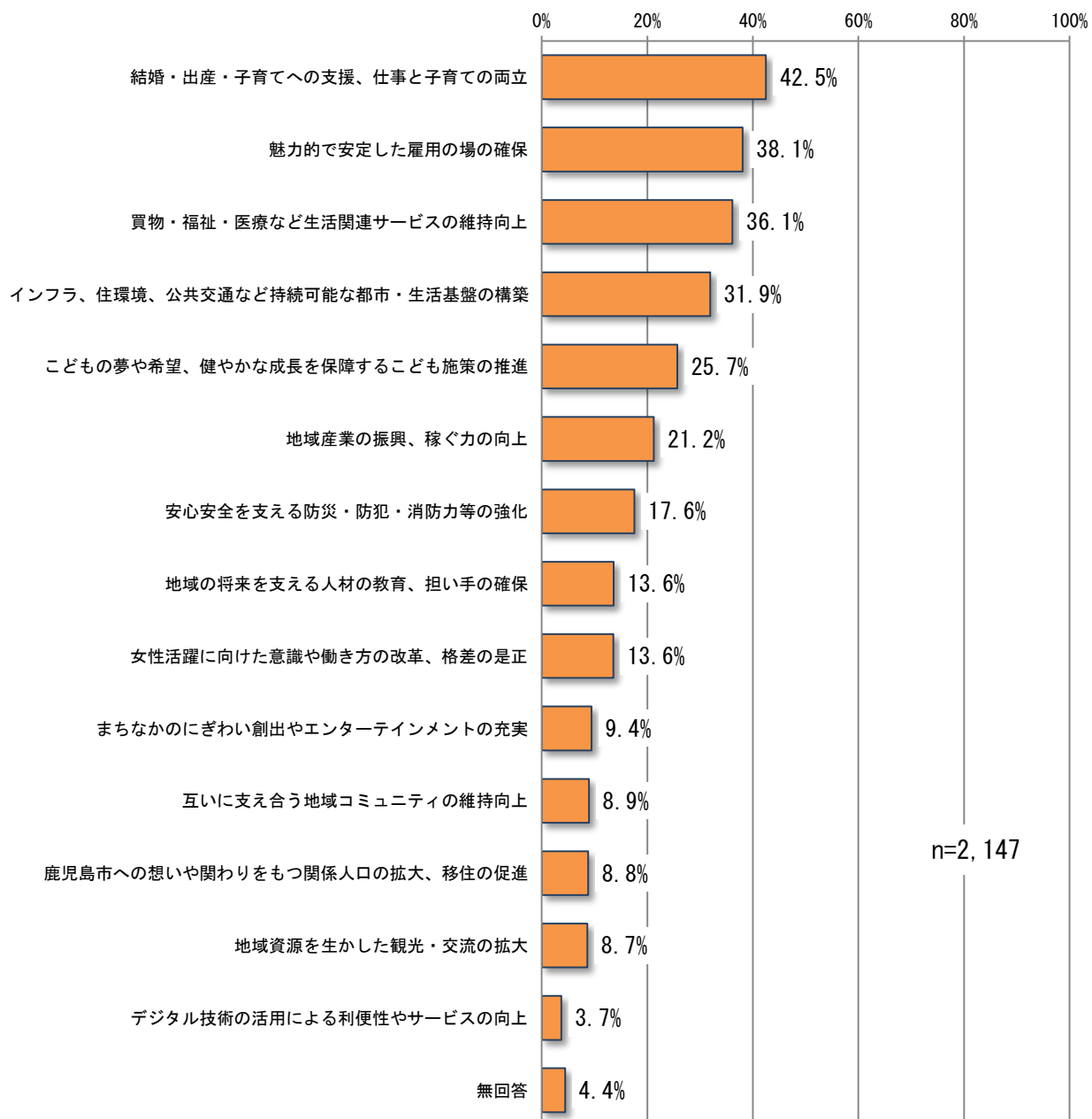


(3)「道路や公共交通などの交通環境が充実している」と感じる市民の割合・・・29.5%



## 7. 鹿児島市が人口減少時代を乗り越え、将来にわたって活力を維持していくために、今後力を入れてほしい取組

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| ① 結婚・出産・子育てへの支援、仕事と子育ての両立 | 42.5% |
| ② 魅力的で安定した雇用の場の確保         | 38.1% |
| ③ 買物・福祉・医療など生活関連サービスの維持向上 | 36.1% |



## 〈参考〉属性別集計結果

下表は、5ページから21ページの各設問に対し、「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した市民の割合を年代別・居住地別に集計し、上位3項目を掲載したものです。

### (1) 年代別

区 分	1 位		2 位		3 位	
	項 目	構成比	項 目	構成比	項 目	構成比
全体	きれいで快適なまち	70.6%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	67.6%	ICT の活用により、生活が便利になった	65.5%
16～19歳	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	78.7%	きれいで快適なまち	77.0%	ICT の活用により、生活が便利になった	75.4%
20歳代	ICT の活用により、生活が便利になった	82.1%	きれいで快適なまち	75.5%	スポーツがまちに活力を与えている	74.5%
30歳代	ICT の活用により、生活が便利になった	85.4%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	80.2%	きれいで快適なまち	76.6%
40歳代	ICT の活用により、生活が便利になった	79.3%	市民サービスが効率的に提供されている	70.5%	きれいで快適なまち	69.6%
50歳代	きれいで快適なまち	72.6%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	71.5%	ICT の活用により、生活が便利になった	68.2%
60歳代	きれいで快適なまち	70.1%	ICT の活用により、生活が便利になった	69.3%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	64.7%
70歳代	きれいで快適なまち	67.0%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	61.3%	スポーツがまちに活力を与えている	59.1%
80歳以上	きれいで快適なまち	67.8%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	61.2%	スポーツがまちに活力を与えている	59.2%

※全体で1位の「きれいで快適なまち」、2位の「緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある」、3位の「ICT の活用により、生活が便利になった」はそれぞれ該当する項目名の背景を同色で塗りつぶして掲載しています。

## (2) 居住地別

区 分	1 位		2 位		3 位	
	項 目	構成比	項 目	構成比	項 目	構成比
全体	きれいで快適なまち	70.6%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	67.6%	ICT の活用により、生活が便利になった	65.5%
中央	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	74.5%	きれいで快適なまち		ICT の活用により、生活が便利になった	71.2%
			ICT の活用により、生活が便利になった			
上町	きれいで快適なまち	71.0%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	69.6%	ICT の活用により、生活が便利になった	65.2%
鴨池	きれいで快適なまち	74.5%	ICT の活用により、生活が便利になった	68.0%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	66.8%
城西	きれいで快適なまち	75.4%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	68.6%	ICT の活用により、生活が便利になった	68.0%
武・田上	きれいで快適なまち	72.8%	スポーツがまちに活力を与えている	67.7%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	67.3%
谷山北部	きれいで快適なまち	72.0%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	64.0%	スポーツがまちに活力を与えている	63.6%
谷山	ICT の活用により、生活が便利になった	69.2%	きれいで快適なまち		緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	68.9%
			緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある			
伊敷	きれいで快適なまち	74.6%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	72.5%	ICT の活用により、生活が便利になった	66.8%
吉野	きれいで快適なまち	70.9%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	63.1%	ICT の活用により、生活が便利になった	62.6%
吉田	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある					69.0%
	スポーツがまちに活力を与えている					
	観光がまちに活力を与えている					
桜島	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	80.0%	農林水産業の振興が図られている		60.0%	
			事故やけがの予防、交通安全や防犯等の対策により、安心安全で暮らしやすい			
	きれいで快適なまち		災害に強いまちである			
喜入	スポーツがまちに活力を与えている	57.6%	太陽光発電の普及が進んでいる		48.5%	
			緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある			
松元	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	76.9%	ICT の活用により、生活が便利になった		71.2%	
			農林水産業の振興が図られている			
郡山	農林水産業の振興が図られている	68.2%	緑や水辺などの自然とのふれあいの場や機会がたくさんある	63.6%	スポーツがまちに活力を与えている 中心市街地がにぎわっている	59.1%